

視覚障害者の iPhone 教室 テキスト

Zoom アプリ：会議に参加する編

姫路デジタルサポート

2021 年 8 月 10 日

目次

- [1 はじめに](#)
- [2 事前の準備](#)
- [3 会議に接続](#)
- [4 会議中の操作](#)
- [5 iPhone のサポートを受けるために](#)
- [6 その他](#)

1 はじめに

近年、会議やセミナーなどのイベントがオンラインで開催されるようになり、リモートからの参加が便利になりました。オンライン会議の多くが Zoom によって開催されています。これらのオンライン会議には iPhone の Zoom アプリから参加できるほか、会議を主催することもできます。また、VoiceOver との相性も悪くありません。このテキストでは、会議に参加する場合の VoiceOver の操作について説明します。

会議への参加のほか、Zoom の共有機能を使って iPhone のサポートもオンラインで行うことができます。外出することに制約がある視覚障害のある方にとっては、今後期待されるサポートです。なお、サポートを受ける場合、2、3 の追加の設定が必要です。

2 事前の準備

(1) アプリのインストール

Zoom アプリをインストールします。

- ・アプリ名：Zoom Cloud Meetings
- ・アプリリンク：

https://apps.apple.com/us/app/zoom-cloud-meetings/id546505307?itsct=apps_box_link&itscg=30200



□ インストールの操作

上記リンクをダブルタップすると、App Store が起動し、Zoom アプリが開かれた状態になります。

- ・右スワイプで、2、3 進み、「入手」ボタンをダブルタップします。
なお、「開く」ボタンがあれば、すでにインストールがされています。
- ・新しいウィンドウが開きます。右スワイプで進み、「インストール」ボタンをダブルタップします。

- ・この前後に、Apple ID のパスワードの入力を求められる場合があります。その場合は、そのテキストフィールドダブルタップして、入力します。

(2) マイク・カメラへのアクセス許可の確認

マイク、カメラ、位置情報などについては、プライバシーの観点からそれぞれのアプリがアクセスすることを許可したり、拒否したりすることができます。

Zoom ではにマイクとカメラを使用しますので、マイクとカメラの使用許可がオンになっていることを確認します。

使用許可は、「設定」アプリで行うことができます。

- ・「設定」->「Zoom」->「マイク」切り替えボタン：オンにします。
- ・「設定」->「Zoom」->「カメラ」切り替えボタン：オンにします。

Zoom アプリを設定するためには、「設定」画面のかなり下の方になります。右スワイプだけだと、50 回くらいは必要ですので、3 本指上スワイプを使うのが良いかもしれません。

「設定」の中で「Zoom」が見つかると、ダブルタップします。右スワイプで進むと、「マイク」と読み上げます。「オン」でないならダブルタップでオンにします。

次いで、「カメラ」も同様に確認します。

「カメラ」も「マイク」も、設定ではオンにしておきますが、会議画面でも、マイクのミュートやカメラの停止ができます。

(3) 準備物

- ・iPhone 付属のマイク付きイヤホン

近くで複数のデバイスから参加した場合、「ピー」というハウリングが起こることがありますので、イヤホンの準備は必須です。

(4) 主催者から送られた招待文の URL 等

通常、主催者から次のような招待文が送られますので、このメールはミーティング当日までわかりやすいところに保存しておきましょう。また、参加申し込みをして、招待文が来ない場合、主催者に問い合わせます。

なお、迷惑メールのフォルダーに入っている場合もあります。また、「受信許可リスト」等を設定されている場合は、再設定を行います。

(招待文)

- ・○月△日の Zoom ミーティングに参加する URL
<https://us02web.zoom.us/j/312????pwd=Y0wv????vOEEdqU04zQT09>
(これはダミーです。)
- ・ミーティング ID: 9 桁の数字
- ・パスコード: *****

上記の URL をダブルタップすることによって、簡単にミーティングに参加することができますので、通常この方法で参加します。

また、別の方法として、アプリの「ミーティングに参加」ボタンから参加する場合は、ミーティング ID とパスコードを入力して接続します。

3 会議に接続

(1) 会議に接続開始

会議の招待メールの URL をダブルタップすると、自動的に Zoom アプリが起動して会議のサーバーに接続されます。会議の 10 分前に接続を開始しましょう。

(2) 質問への対応

接続された後、会議に参加するまでに、いくつかの質問に応じて行きます。

① 「名前を入力してください」

テキストフィールドの編集モードとなり、名前を入力します。入力後はキーボードにカーソルが残っていますので、左スワイプかダイレクト操作で「続行」ボタンに進み、ダブルタップします。

② 「Zoom がローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続を求めています」

「OK」をダブルタップします。

③ 「Zoom がマイクへのアクセスを求めています」

「OK」をダブルタップします。

④ 「Zoom は通知を送信します。よろしいですか？」

「許可」をダブルタップします。一般参加者の場合は、「許可しない」を選択してもよいと思います。

⑤ 「他のユーザーの音声を聞くにはオーディオに接続してください」

「wi-fi または携帯のデータ」をダブルタップします。

「デバイスがオーディオを使用中です」と読み上げると、会議の画面になります。なお、次回の接続からは、⑤の質問だけになります。



図 接続時の質問画面
名前の入力

4 会議中の操作

(1) 会議画面のコントロールボタン

右スワイプしていくと、たくさんのコントロールボタンが並んでいることがわかります。「ヘッドフォン」「Zoom」「退出」「オーディオミュート」「ビデオの開始」ボタンが並んでいます。

通常、オーディオはミュートにしておいて、発言する前に「ミュート解除」をダブルタップして発言します。「ビデオの停止・開始」は好みに応じて選びますが、ビデオを開始した場合、顔が半分しか映っていないこともありますので、目の見える人にたずねるのがよいでしょう。これらの操作はホストから操作ができませんので、参加者が操作を行います。

(2) 会議中にできること

□ 発言をする

- ・「オーディオミュート解除」をダブルタップして、発言します。なお、ハウリングが起るようであれば、マイク付きのイヤホンを利用します。

□ チャットで意見・質問をする

「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「チャット」をダブルタップすると、チャット画面になります。

- ・チャットを読む
右スワイプで進み、参加者が送信したてチャットメッセージを読むことができます。
- ・チャットを送信する
 - 右スワイプを進めると、「テキストフィールド」があり、ダブルタップします。テキストフィールドで、質問、意見について文字入力を行います。
 - ローターを「単語」または「文字」に合わせて入力文字を確認します。
 - 送信ボタンに進みます。しかし、カーソルはキーボード上にありますので、一度画面の中央より上の部分をタップし、右スワイプで送信ボタンに進み、ダブルタップします。*キーボード上のカーソルを左スワイプを進めると時間がかかるので、上記のようなダイレクト操作をする方が早いようです。入力をした後の項目移動は、他のアプリを含めテキストフィールドに共通するプロセスですので、自分がやりやすい方法を確立しておくのがよいでしょう。
 - メッセージ画面に送信した内容が表示されます。

□ 手を挙げる、拍手をする、いいね など絵文字で送る

- ・主催者が質問のある人は手を挙げてくださいと言ったときには、絵文字を使ってその意思を伝えます。同様に「拍手をする」「いいね」などの絵文字を使うこともできます。
- ・「詳細」ボタンをダブルタップし、さらに、右スワイプで進み「手を挙げる」をダブルタップします。また、「拍手する」「いいね」も同様に行います。

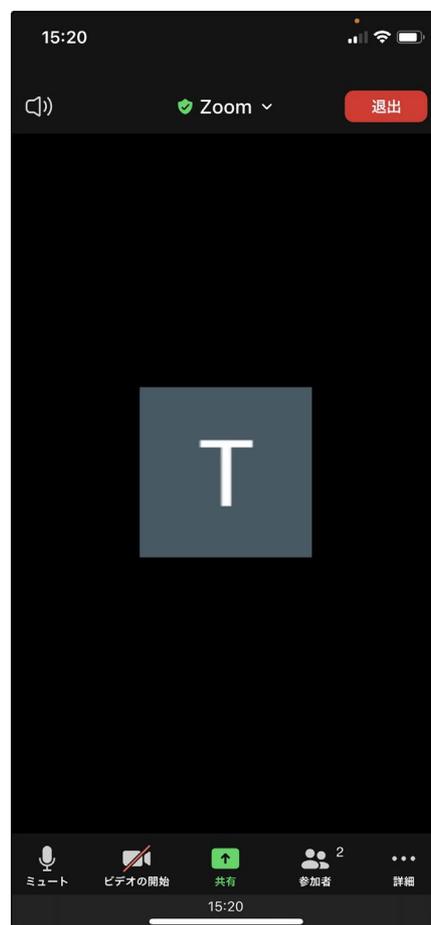


図 会議画面のコントロールボタン

- ・「手を挙げる」「拍手」「いいね」は、「参加者」のページで参加者全員が知ることができます。手を挙げる

□ 参加者を知る

- ・右スワイプで「参加者」ボタンまで進み、ダブルタップすると、参加者のページになります。このページを右スワイプで進むと、参加者数や各参加者の状況を知ることができます。
- ・参加者の状況では、名前、マイクやビデオの状態、挙手、拍手などが分かります。

□ 画面等を共有する

- ・右スワイプで進むと、「共有」ボタンがあります。通常、共有機能はホストのみが実行できます。ただ、ホストが参加者全員に共有の実行権を与えることもできます。
- ・参加者に実行権が与えられると、共有機能が使用できます。「共有」ボタンをダブルタップすると、画面、写真など共有すべきものが表示されます。
- ・iPhone のサポートを受ける場合は、「画面」をダブルタップします。右スワイプで進み、「マイクオン」を確認し、「ブロードキャストを開始」ボタンをダブルタップします。共有したユーザーのiPhone 画面が参加者間で見ることができます。
- ・この場合、画面のイメージが表示され、カーソルがどこにあるかまで確認できます。
- ・しかし、これを音声で読み上げることはできません。ただ、VoiceOver の音声を全員が聞くこともできます。この操作は、「5 サポートを受けるために」で述べます。

□ ヘッドセットとスピーカーとの切り替え

- ・右または左スワイプで進むと、「ヘッドフォン」または「スピーカー」ボタンがあります。このボタンで切り替えます。

□ 退出する。

- ・右スワイプで進み、「退出」ボタンをダブルタップします。

5 iPhone のサポートを受けるために

画面を共有することは、先に述べたように簡単にできますが、VoiceOver の音声



図 画面の共有を開始するためのボタン類

を共有することができませんでした。VoiceOver の音声の共有化するには、「オリジナルオーディオ」機能を使います。

□ 接続前の準備

会議に接続する前の状態で、Zoom アプリを起動して、オリジナルオーディオ機能をオンにします。

- ・ Zoom 起動し、右スワイプで「設定」に進み、ダブルタップします。
- ・ 設定画面にて、右スワイプで「ミーティング」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 「ミーティング設定」画面にて、「オリジナルオーディオを使用」をオンに切り替えます。
- ・ Zoom アプリを終了します。

□ 共有するときの操作

- ・ 会議に参加する通常の手続きを行い、会議に参加します。

<オリジナルオーディオを有効に>

- ・ 会議画面にて、「詳細」に進みダブルタップします。さらに、右スワイプで「オリジナルオーディオを有効化」ボタンをダブルタップします。
- ・ 「キャンセル」ボタンまたは2本指スクラブで会議画面に戻ります。
- ・ VoiceOver の音声を共有するためには、「ヘッドフォン」ではなく、「**スピーカー**」の状態にします。ここは注意が必要です。

<画面の共有>

- ・ ホストから共有の権限を与えてもらいます。
- ・ 会議画面にて右スワイプで「共有」まで進み、ダブルタップします。
- ・ 次に、「画面」をダブルタップします。
- ・ 右スワイプで「マイク」オンを確認します。
- ・ 左スワイプで「ブロードキャストを開始」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・ 「画面を共有しています」と読み上げます。これで、画面の共有が開始されました。
- ・ ホームボタンを2回押して(ダブルクリックではなく)、ホーム画面に戻ります。なお、Zoom はバックグラウンドで動作しており、参加者で画面と VoiceOver の音声を共有しています。
- ・ サポート受けたい画面に移動します。



図 ミーティング設定画面のオリジナルオーディオを使用するためのボタン

・共有を終了するには、Zoom アプリを起動して、会議画面にて、右スワイプで「共有の停止」ボタンまで進み、ダブルタップします。

* VoiceOver の音声の共有については、アイネット世田谷さんのブログを参考にさせていただきました。

<http://eyenet-setagaya.cocolog-nifty.com/blog/2020/06/post-b045e9.html>

6 その他

スクリーンリーダーをお使いの方の中には、時々「マイクオン」や「手を挙げる」状態になっている方がおられます。「参加者」一覧で確認しておくのがよいでしょう。

参考：日本ライトハウス ニポラチャンネル

第 10 回 zoom ミーティングの受け方 (iPhone とパソコン)

<https://www.youtube.com/watch?v=hghYQe0-Cdo>